

単元名 まどから こんにちは(工作)

配当時間 5時間

- 単元の目標 (1) カッターナイフで切り込みを入れてできた窓の形や開き方の仕組みに気付き、工夫して工作に表すことができる。
- (2) 楽しくなるような窓の形を思い付いたり、窓から見えるものを考えるとともに、友達と作品を見せ合い、窓の形や家の様子の面白さを感じることができる。
- (3) 窓が開く仕組みを使って工作に表すことを楽しもうとする。

標準的な展開例

02080301_001

【準備等】色画用紙、画用紙、カッターナイフ、カッターマット、サインペン、クレヨン、パス、色鉛筆、はさみ、のり など

学 習 活 動	留 意 事 項 など
<p>1 カッターナイフの安全な使い方を知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○カッターナイフを使い、安全な使い方に気を付けながら練習用の紙を切る。 <ul style="list-style-type: none"> ・刃の出し方、しまい方 ・持ち方 ・手の置き方 ・切り方 ★カッターナイフを使って窓のある楽しい家をつくろう ○窓の形や、窓の中に何が見えると楽しいかを考える。 <ul style="list-style-type: none"> ・窓の形…四角、三角、丸 ・窓の中…家族、動物、友達、魚、虫 <p>2～5 家や窓の形、窓の開き方や窓の中に見えるものを工夫してつくる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○紙を折り、切って家や窓の形をつくる。 <ul style="list-style-type: none"> ・全体の形や色 ・窓の開き方 ○建物の内側をつくる。 <ul style="list-style-type: none"> ・窓の中の様子 ○家をいくつかつなげたり、家の周りの様子や中の様子などをつくったりする。 ○作品カードを書く。 <ul style="list-style-type: none"> ・建物の形 ・窓の開き方 ・窓の中の工夫 ○友達の作品の工夫したところや感じたことなどを話し合う。 <ul style="list-style-type: none"> ・窓がたくさん集まったら、マンションみたいだ。 ・いろんな人の笑顔が窓から見られて楽しいね。 ・この開き方面白いね。 ・色々な形の窓があるね。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書1・2下 P.24, 25 ・教科書のカッターナイフの使い方(P.60)を参考に、実際に使わせながら指導する。 ・カッターナイフで切るときには、切る紙を回して方向を変え、常に手前に縦方向に切るように指導する。 ・教科書の作品を参考にし、どんなものをつくりたいか考えさせる。 ・児童の様々な考えを取り上げ、つくるときに参考にさせる。 ・絵をかいいたり、窓を切り抜いたりするときは紙を開いて平面にしてから行わせる。 ・窓を開けるときには、折るところを先の細いものなどでなぞらせてから折ると折りやすい ・建物の内側を外側に重ねて、鉛筆で窓の形をなぞらせる。 ・中に見えるものは、窓の大きさや形に合うようにかかせる。 【評】作品を通して、カッターナイフを適切に使いながら、切り込みの入れ方、窓の形、窓の開き方などを工夫して立体に表す「知識・技能」を評価する。 ・町のようにしたり、台紙にのせて人や木や動物、車などの周りの様子をつくったり、家の中の様子をつくるなど、一つの家から発展させる。 【評】作品を通して、窓から見える絵や色、窓の形や色や飾りなどの表し方を思い付く「思考・判断・表現」を評価する。 ・作品カードを書き、鑑賞の参考にさせる。 ・窓の形や切り方、開き方、窓の中に見えるものなどを中心に友達の作品のよいところに気付かせる。 【評】話し合いの活動を通して、窓の形や開き方、窓の中に見えるものなどの面白さやよさを感じ取る「思考・判断・表現」を評価する 【評】作品やこれまでの学習活動を通して「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。

【 備 考 】

他教科との関連
生活科などでもカッターナイフを活用する。図画工作科の活動の中で、安全で適切な扱い方を身に付けさせたい。